

われら アズビル山武 フレンドリー





朝から大きな声が
社内に
響きわたります

しっかりと
目標を達成し！

彼らは
とても明るく
元気です



まじめに
明るく働く
皆さんは

グループの人たちから
とても頼りに
されているんですよ



ハイ！

それを誇りに
今日もがんばってね！

どもー



「どんな仕事
にも挑戦し」！

「どんな仕事
にも挑戦し」！

アズビル山武フレンドリー(株)
スタッフ
神山 正子



アズビル(株)
藤沢テクノセンター

今日の目標
「いつも協調と
笑顔をもって」！

「いつも
協調と笑顔を
もって」！



アズビル山武
フレンドリー(株)は



「しっかりと
目標を達成し」

1998年に
設立しました

知的障がい者を
雇用して業務を行う
アズビルの
「特例子会社」として



その方が
楽に速く
できるのよ

これなら30分で
終わるから1時半
には終わるわね



今日から…

立って
作業してみ
てくれる？



時間に対する
意識を持ちながら
働いてもらう
ようにしました



彼らにも
普通の工場の
ように
能率よく—



スタッフが手伝って
もらいながら、
仕事をしていました

ココは

そう
それで…



2004年—

私がここに
来た頃の
彼らは—



そこで
私は…

スタッフ



これじゃあまりにも
「過保護」すぎるん
じゃ…

彼らも
私たちと同じ
「社会人」よ

もっと
ちゃんと
目標を持って
働いてもらった
方が…



工場や製造などの
仕事をしていた
経験を活かして—



「競争意識」が
生まれます

一人が
がんばると



すると



そして
気が付いた
のです
彼らが
求めているのは
過保護に扱われる
ことじゃないと

自分の力で
仕事を達成
できることを
認めてほしいの
だ!



すると仕事の
スピードも質も

ドンドン
上がって
いきました

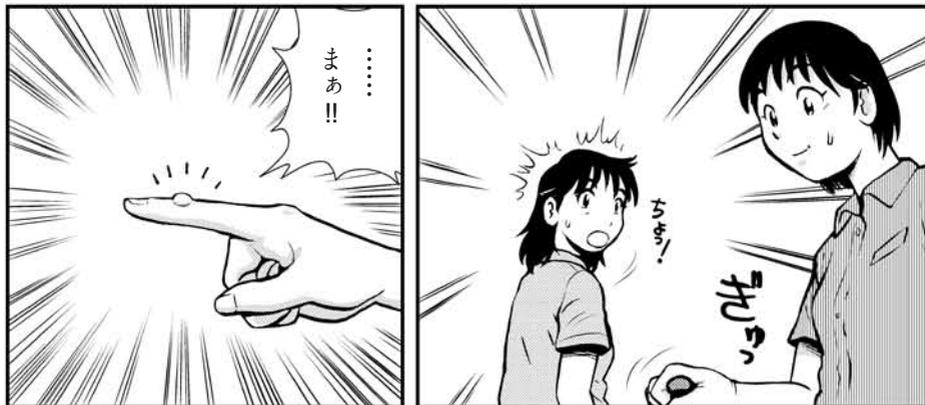
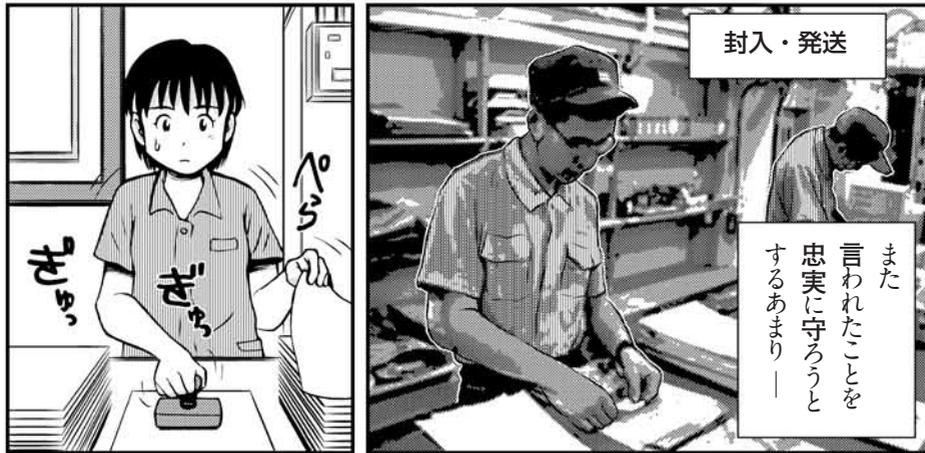


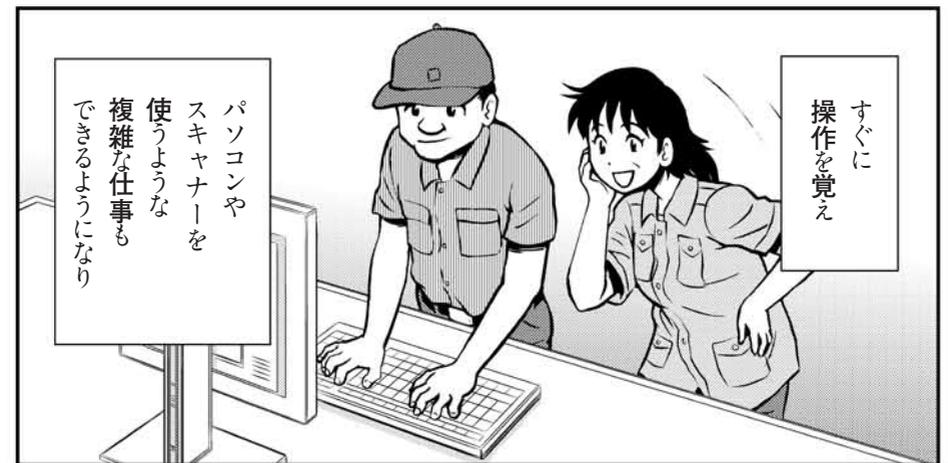
スゴイじゃ
ない!



やり方
すっかり
覚えたのね

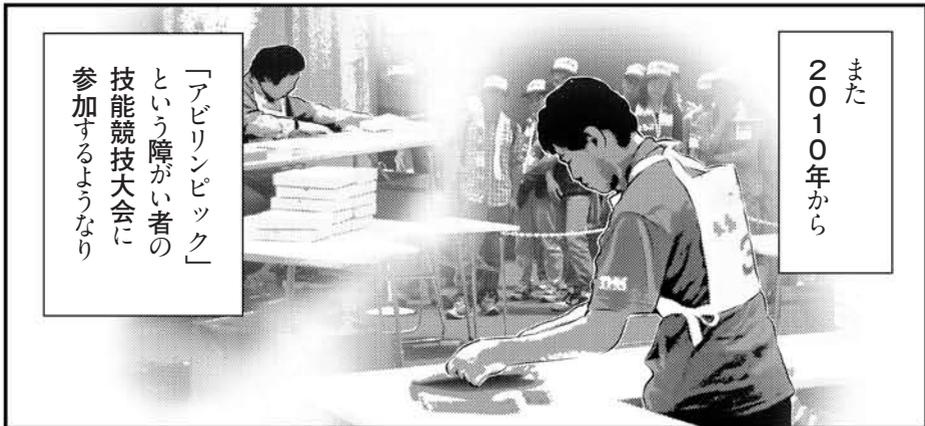








2人の仲間が
金賞と銀賞を
それぞれ受賞！



「アビリンピック」という障がい者の技能競技大会に参加するようなり

また
2010年から



金賞の受賞者は
全国大会に出場
することになり
ました



2011年の
神奈川大会では



アズビル山武
フレンドリーの
社員は

2012年現在
29名まで
増えました

外部に委託せず
グループ内でやる

そんな会社の
方針を彼らも
実践してくれて
います

繊細な面もある
彼らに

どこまで仕事を
任せるべきか
悩むことも
ありますが――

その可能性を
最大限に
引き出せるよう

私たちとともに
成長したいと
思います！

